

決算説明会 2026年2月期 第2四半期（第44期）

ソーバル株式会社

東京証券取引所 スタダード市場
証券番号：2186

2025年10月16日
代表取締役社長

推津 敦

総スライド数：10ページ

目次

はじめに

ソーバルグループ概要

上半期の総括

- 1-1 業績ハイライト
- 1-2 財政状態／キャッシュフロー
- 1-3 売上構成比 | 主要顧客
- 1-4 売上構成比 | 契約種別
- 1-5 売上／利益の推移 | セグメント

今期の展望

- 2-1 今期の見通しと業績予想
- 2-2 配当予想／株主優待

はじめに

ソーバルグループ概要

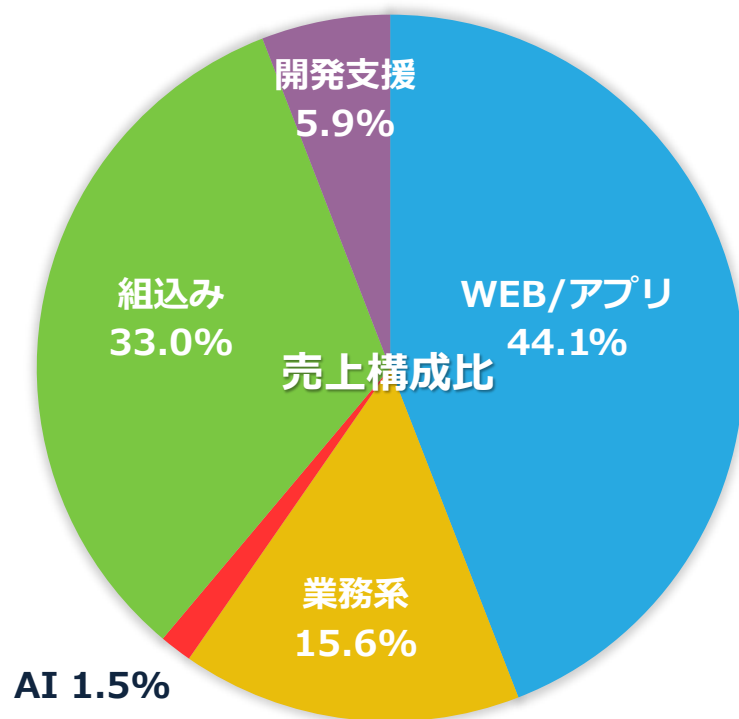
2025年2月末日現在

(*) グループ全体

設立	1983年1月
資本金	2億1,426万円
売上高	86億8,254万円 (*)

本社所在地	東京都品川区
従業員数	916名 (*)
平均年齢	36.9歳

事業内容 (*)



主な開発実績

- WEB・クラウドシステム
- 企業向け業務系システム
- スマホアプリ
- デジタルカメラ・ビデオ
- 自動運転
- 医療統計解析
- 各種マニュアル制作
- AIデータ分析など

子会社

- アンドールシステムサポート株式会社
1969年11月設立 資本金9,900万円
- 株式会社コアード
1987年2月設立 資本金2,000万円

業績ハイライト

(百万円)	2025年2月期		2026年2月期					
	2Q累計	通期	2Q累計				通期	
	実績	実績	実績	前年同期比	予想	達成率	予想	達成率
売上高	4,235	8,682	4,357	2.9%	4,400	99.0%	8,900	49.0%
営業利益	334	612	308	△7.7%	300	102.9%	650	47.5%
経常利益	336	645	313	△6.9%	300	104.4%	660	47.5%
親会社株主に帰属する 中間(当期) 純利益	228	432	208	△8.8%	200	104.1%	440	47.3%

Point

- 好調な部門がある一方で、大型案件が減少し、不採算案件も発生。
- 売上・利益ともに期初予想に対し概ね計画通りも、前年同期には及ばず。

財政状態／キャッシュフロー

(百万円)	2025年2月期 2Q累計	2025年2月期 通期	2026年2月期 2Q累計
総資産	5,409	5,681	5,603
純資産	4,263	4,336	4,415
自己資本比率	78.5%	76.1%	78.5%
営業活動によるCF	553	844	△5
投資活動によるCF	△202	270	△6
財務活動によるCF	△129	△259	△129
現金及び現金同等物の 期末残高	3,167	3,801	3,659

Point

- 引き続き自己資本比率は高い水準を維持。
- 営業CFは、下期検収予定の大型案件が仕掛かっていることを主要因に運転資金が減少したこと、および連結子会社アンドールシステムサポート社の本社売却に係る譲渡益により法人税等の支払額が増加したことなどによるマイナス。

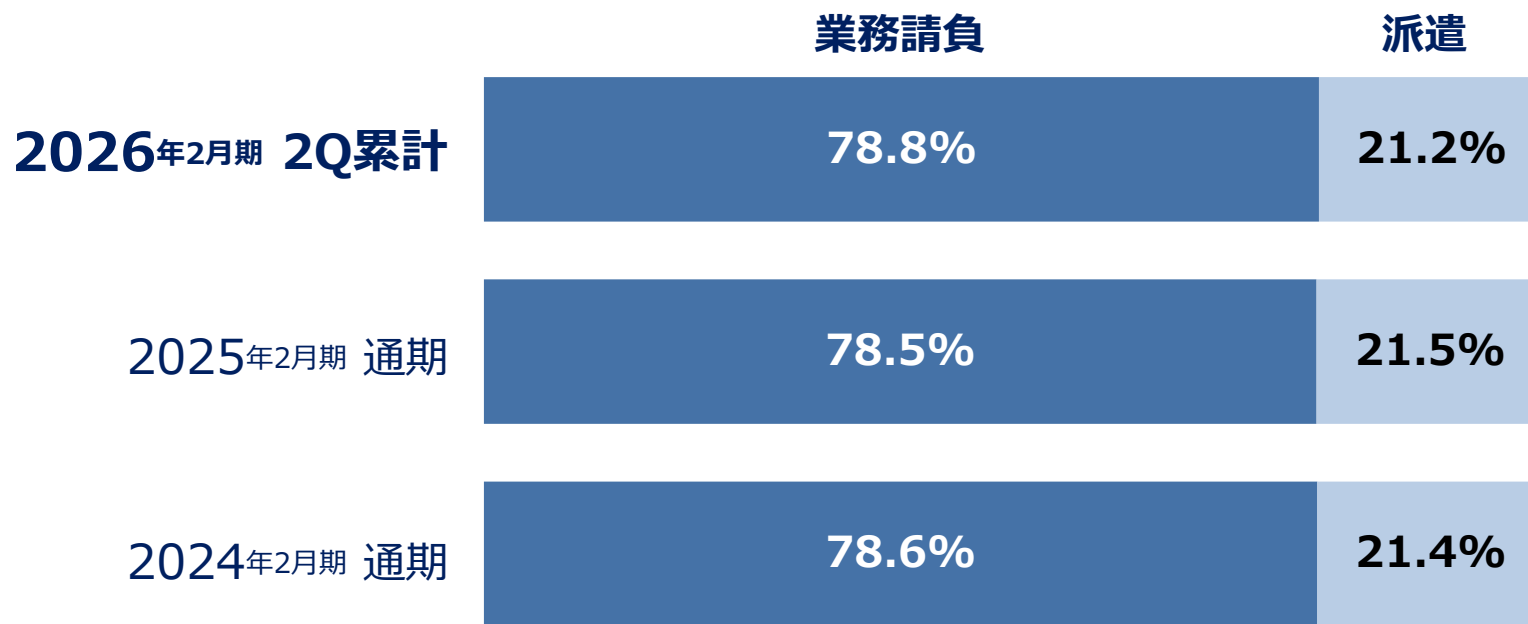
売上構成比 | 主要顧客

	2024年2月期 通期	2025年2月期 通期	2026年2月期 2Q累計
ソニーグループ	31.4%	31.0%	29.3%
富士通グループ	13.6%	14.3%	11.8%
キャノングループ	9.5%	9.4%	11.1%
リクルートグループ	6.1%	6.9%	6.9%
日立グループ	3.9%	4.4%	5.4%
トヨタグループ	3.2%	2.8%	2.6%
トーヨーカネツグループ	1.6%	1.6%	2.4%
首都高速道路技術センター	2.1%	2.1%	2.1%
三菱グループ	2.1%	2.0%	2.0%
その他	26.5%	25.5%	26.4%

Point

- ・ 上位6社は若干の増減はあるも構成順位に変動無し。
- ・ トーヨーカネツグループが新規でランクイン。

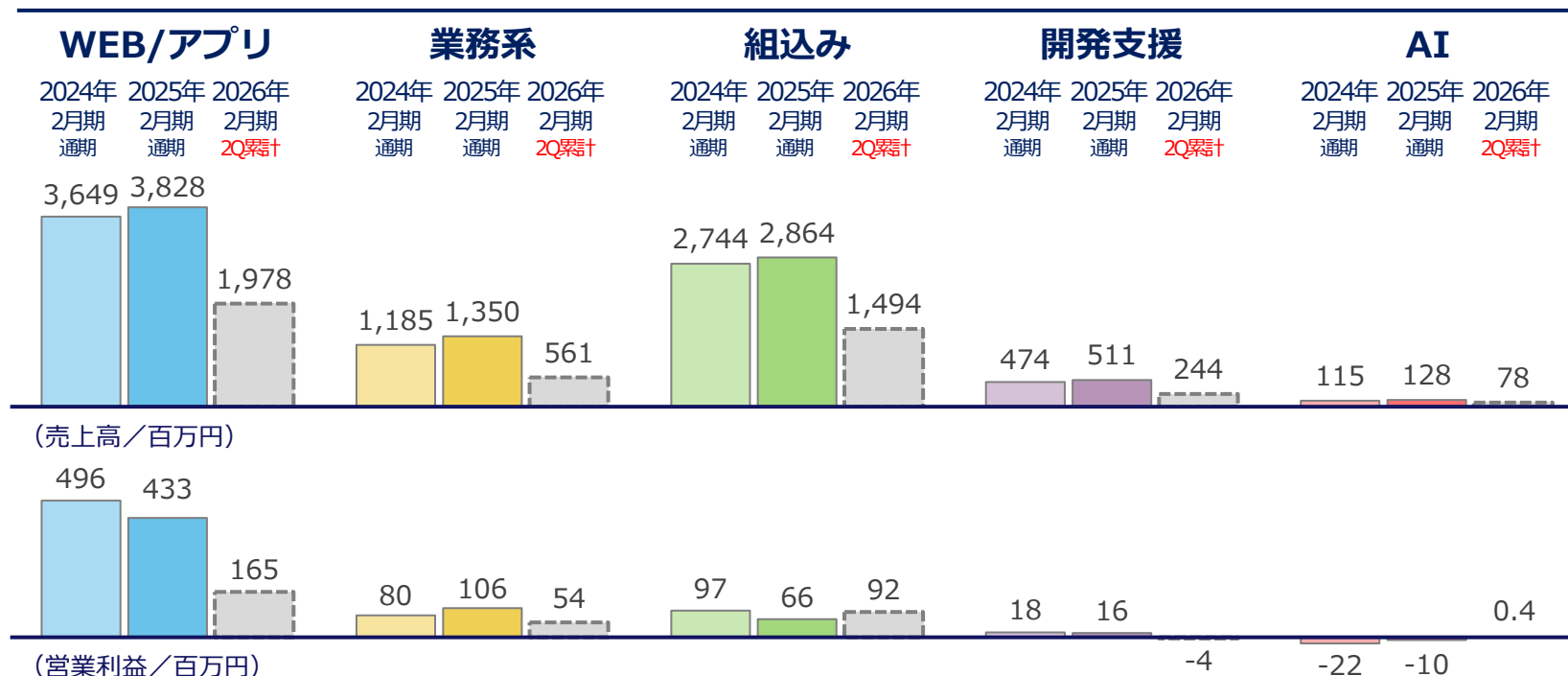
売上構成比 | 契約種別



Point

- 構成比率は適正比を維持。
- 適正比を維持しつつ、それぞれの分野で強みを活かし利益率向上を目指す。

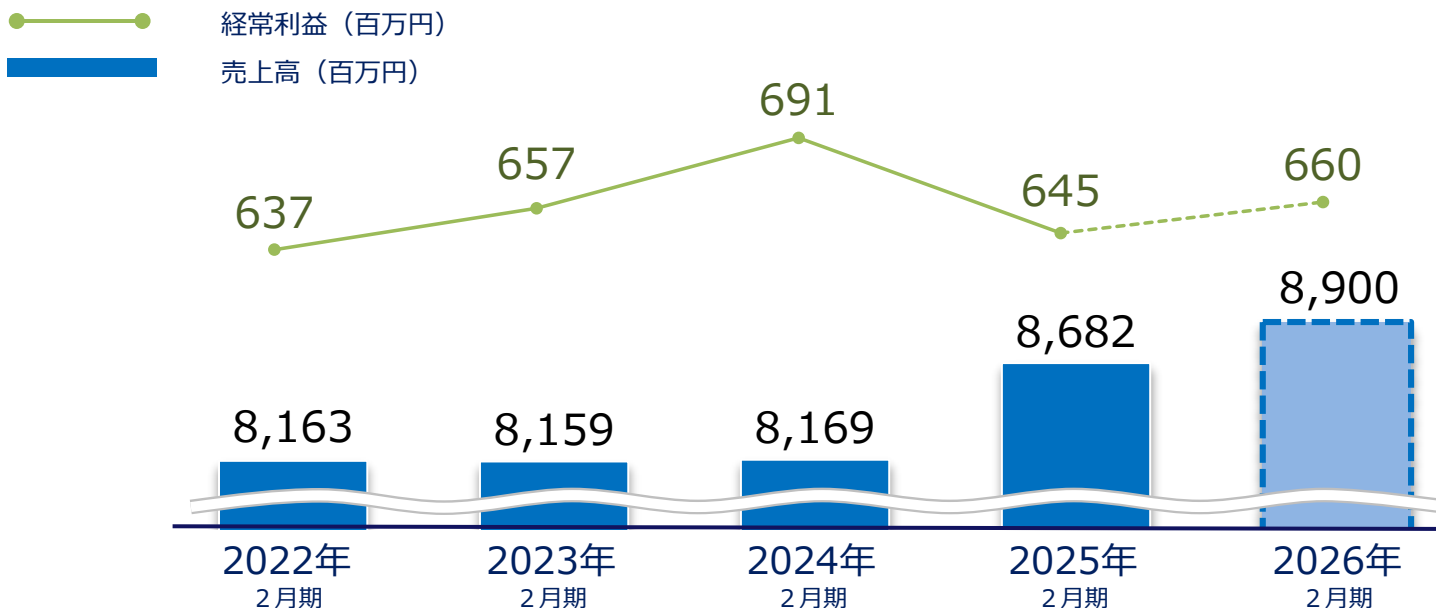
売上／利益の推移 | セグメント



Point

- WEB/アプリは、請負案件の一部で不採算案件が発生し利益を圧迫。
- 業務系は、大型案件の減少が影響し売上、営業利益ともに伸び悩む。
- 組込みは、売上が前年同期比9%の伸長。物流システム関連を主とした受注増。
- 開発支援は、大型案件の減少ならびに新規顧客の開拓が難航し売上減。
- AIは、増加傾向を継続も規模の拡大に苦慮。

今期の見通しと業績予想



テーマ

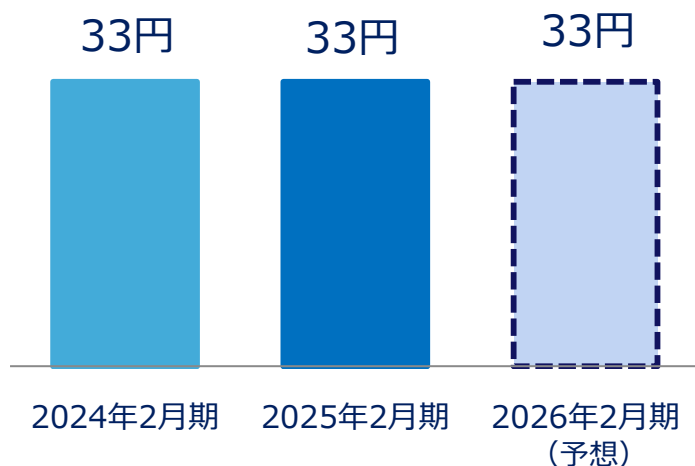
中期経営計画達成後を見据えた人材育成

Point

- 中間期は前年同期比を下回る数字となりましたが、期初予想通りの着地。
- 通期は計画通りに進捗する見通しです。

配当予想／株主優待

期初発表からの変更は ございません	一株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
2026年2月期（予想）	実績 16円50銭	16円50銭	33円00銭
2025年2月期	16円50銭	16円50銭	33円00銭
2024年2月期	16円50銭	16円50銭	33円00銭



Point

- 配当は前期と同額に据え置き
- 配当性向は59.0%

株主優待制度

対象	優待内容
1単元以上 10単元未満	500円相当QUOカード
10単元以上	2,000円相当QUOカード